

ウェザーニューズ、2～3月の花粉飛散傾向のまとめ発表
花粉飛散量、関東で昨年比5倍増を確認、昨年より約一週間早くシーズン終了へ
～4月中旬現在、西日本・東日本でヒノキ花粉、東北でスギ花粉のピークに
北海道のシラカバ花粉は4月下旬から飛散開始～

株式会社ウェザーニューズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：草開千仁）は、今後も飛散が見込まれる花粉に対して十分な対策を取っていただくため、2013年2～3月における花粉飛散数及び、今後予想される飛散傾向を発表しました。発表は、全国1,000箇所に設置している花粉観測機「ポールンロボ」にて計測された花粉飛散量をまとめた数値と、今後の飛散見通しをもとに予想結果です。本発表は、スマートフォンアプリ「ウェザーニューズタッチ」、インターネットサイト、携帯サイト「ウェザーニューズ」にて確認することができます。

◆2～3月の花粉飛散傾向のまとめと今後の飛散傾向

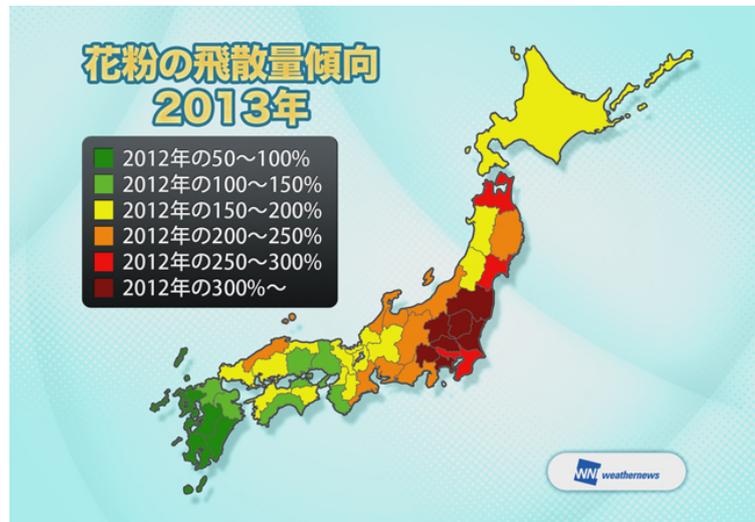
2013年の冬も全国的に寒い日が多くなりましたが、2月ははじめには関東地方などで春のような暖かさを感じられる日もあり、強風や乾燥も影響して、飛散開始となりました。その後、2月中旬には西～東日本の各地で飛散開始となり、厳しい寒さとなった2012年の冬より1週間程度早い飛散開始となった所が多くなりました。また、例年（過去5年平均）と比べると同じくらいの時期に飛散開始となりました。

2月中はまだ寒さが厳しい日が多ありましたが、下旬になると次第に寒さが緩む日が増え、本格的な飛散シーズンとなる所も増えてきました。

3月になるといっきに寒さが緩み、春本番を感じられるような暖かさの日が急増しました。また、春一番のように暖かい南風が強く吹いた日も度々あり、花粉の飛散量が多くなりました。さらに、3月上旬には黄砂が飛来したり、関東地方では砂嵐が発生したりしたことにより、症状が悪化したという報告が多く届きました。

スギ花粉のピークは関東～中四国地方では、3月上旬～中旬となった所が多く、九州では3月はじめ頃が多くなりました。また、東北地方ではちょうどいまがスギ花粉のピークの時期となっています。スギ花粉のピークを越えた東～西日本では今がヒノキ花粉のピークとなっていますが、九州ではヒノキ花粉のピークを越えて、徐々に花粉の飛散量が少なくなってきています。また、3月は関東地方では夏日になる日もあるなど、東～西日本では平年よりかなり暖かい日が多くなったため、東～西日本では昨年よりも1週間～10日程度早いペースで飛散しているようです。

症状に関しては、症状が出ていた方の中での“ツライ”または“非常にツライ”と報告した方の割合を見ると、定期的な大量飛散の際には症状がつかなくなった方が多くなりましたが、東日本を中心に昨シーズンと同程度となった所が多くなりました。また、特に九州では昨シーズンより“ツライ”“非常にツ



ライ”報告した方が少なくなり、東北地方などでは、まだあまり症状が出ていない方もいるようです。当社が行った花粉症の対策に関する調査では、昨シーズンより入念に対策を実施したという方が約50%おり、今シーズンの大量飛散に備えた対策により、症状が悪化しにくかったと考えられます。

なお、今シーズンの花粉の飛散量は、東南北部～関東地方、中四国エリアを中心に当初の予想よりもやや多くなる所があります。一方、東北北部や近畿～東海・北陸地方では当初の予想と大きな変化はなく、九州では当初の予想よりも少ない飛散量となる予想です。東北地方～中国・四国地方では平均で昨シーズンの約2倍、多い所では昨シーズンの4倍程度の予想のところもあります。九州地方では昨シーズンより少ない県が多く、平均で昨シーズンの0.9倍となる見通しです。また、例年（過去5年平均）と比べると、全国平均で約1.7倍の飛散量となる予想で、本格的な花粉シーズンの期間は、昨シーズンと同じくらいとなる所が多く、九州では昨シーズンよりも数日～2週間程度短くなる所がある予想です。今シーズンは花粉の飛散開始が昨年よりも早い傾向にあります。花粉シーズンの終了も昨年よりも早めで、全国平均で約8日早く終了する予想です。この後シーズン終了まで、東北地方北部では今シーズンに予想している総飛散量の7割、東南北部・関東～中四国地方でも3割前後の花粉が飛散する見通しです。シーズンを通しての飛散量も多い予想のため、引き続き十分な対策が必要です。

◆今シーズンの都道府県別の花粉飛散傾向（沖縄県を除く）

都道府県	花粉飛散量					
	花粉シーズン開始日から 3月31日までの総飛散数			花粉シーズン開始日から花粉シーズン終了日 の総飛散数		
	今シーズン	昨シーズン	昨シーズン比	今シーズン (予想を含む)	昨シーズン	昨シーズン比 (予想を含む)
北海道	シーズン前	シーズン前		4,228個	2,186個	193%
青森	1,882個	809個	233%	7,910個	2,735個	289%
岩手	2,425個	1,021個	237%	9,252個	3,800個	243%
秋田	1,007個	583個	173%	4,863個	3,243個	150%
宮城	8,907個	2,190個	407%	12,724個	4,593個	277%
山形	2,300個	964個	239%	4,973個	2,788個	178%
福島	11,578個	1,873個	618%	16,540個	4,185個	395%
茨城	15,642個	3,330個	470%	21,110個	6,558個	322%
栃木	13,488個	2,608個	517%	17,984個	5,858個	307%
群馬	15,402個	3,717個	414%	21,536個	7,048個	306%
埼玉	17,659個	3,203個	551%	23,135個	5,964個	388%
千葉	7,334個	2,399個	306%	11,283個	4,492個	251%
東京	10,130個	2,657個	381%	14,451個	5,014個	288%
神奈川	9,645個	2,394個	403%	13,778個	4,123個	334%
山梨	13,175個	2,148個	613%	17,821個	5,579個	319%
長野	6,688個	1,455個	460%	11,146個	4,772個	234%
静岡	8,275個	2,833個	292%	11,588個	4,934個	235%
愛知	4,331個	1,856個	233%	10,240個	4,107個	249%
岐阜	5,758個	1,446個	398%	9,431個	5,127個	184%
新潟	3,935個	875個	450%	7,518個	3,021個	249%
富山	5,883個	1,849個	318%	7,744個	3,793個	204%
石川	5,486個	1,460個	376%	7,667個	3,486個	220%
福井	6,064個	1,852個	327%	7,818個	4,621個	169%
三重	6,571個	2,278個	288%	8,213個	3,967個	207%
滋賀	3,238個	1,152個	281%	5,727個	3,819個	150%
京都	3,666個	1,222個	300%	7,409個	4,237個	175%
大阪	2,770個	1,226個	226%	6,094個	3,585個	170%
兵庫	4,155個	1,218個	341%	5,329個	4,416個	121%
奈良	5,742個	1,599個	359%	8,910個	4,635個	192%
和歌山	2,768個	1,515個	183%	5,265個	3,559個	148%
岡山	2,666個	1,115個	239%	4,368個	3,274個	133%
広島	3,949個	1,219個	324%	5,265個	3,133個	168%

鳥取	5,076 個	1,150 個	441%	6,748 個	3,910 個	173%
島根	4,875 個	1,391 個	350%	6,500 個	3,171 個	205%
山口	4,027 個	1,451 個	278%	5,033 個	3,231 個	156%
徳島	4,646 個	1,854 個	251%	5,811 個	3,638 個	160%
香川	2,780 個	1,628 個	171%	4,048 個	3,662 個	111%
愛媛	3,981 個	1,207 個	330%	4,876 個	2,597 個	188%
高知	2,710 個	1,259 個	215%	3,226 個	2,400 個	134%
福岡	4,515 個	2,385 個	189%	5,016 個	4,262 個	118%
佐賀	2,409 個	2,641 個	91%	2,738 個	4,422 個	62%
長崎	3,317 個	2,411 個	138%	3,605 個	3,685 個	98%
大分	4,273 個	1,845 個	232%	4,644 個	3,568 個	130%
熊本	3,125 個	2,379 個	131%	3,897 個	4,048 個	96%
宮崎	3,393 個	2,346 個	145%	4,046 個	4,664 個	87%
鹿児島	2,113 個	2,708 個	78%	2,472 個	4,707 個	53%

飛散数：花粉観測機「ポールンロボ」が観測する花粉1個当たりのカウントで、都道府県内の平均を示す
北海道はシラカバ花粉の飛散数をカウント

都道府県	花粉シーズン開始日		本格花粉シーズン開始日		本格花粉シーズン終了日		花粉シーズン終了日	
	今シーズン	昨シーズン	今シーズン	昨シーズン	今シーズン (予想)	昨シーズン	今シーズン (予想)	昨シーズン
北海道	4月27日頃 (予想)	5月1日	5月5日頃 (予想)	5月17日	5月30日頃	6月8日	6月20日頃	6月17日
青森	3月6日	3月7日	3月15日	3月16日	4月30日頃	5月1日	5月15日頃	5月14日
秋田	3月10日	3月9日	3月15日	3月16日	4月30日頃	5月1日	5月15日頃	5月14日
岩手	2月28日	3月7日	3月5日	3月16日	4月30日頃	5月5日	5月15日頃	5月21日
宮城	2月17日	3月1日	2月28日	3月8日	4月28日頃	5月1日	5月10日頃	5月21日
山形	3月1日	3月1日	3月8日	3月8日	4月28日頃	5月1日	5月10日頃	5月21日
福島	2月17日	3月1日	2月28日	3月8日	4月28日頃	5月5日	5月10日頃	5月21日
茨城	2月5日	2月11日	2月20日	2月27日	4月28日頃	5月7日	5月10日頃	5月21日
栃木	2月3日	2月15日	2月20日	2月27日	4月28日頃	5月7日	5月10日頃	5月21日
群馬	2月3日	2月11日	2月20日	2月24日	4月28日頃	5月5日	5月10日頃	5月21日
埼玉	2月3日	2月9日	2月20日	2月27日	4月28日頃	5月7日	5月10日頃	5月21日
東京	2月3日	2月9日	2月20日	2月27日	4月28日頃	5月7日	5月10日頃	5月21日
千葉	2月5日	2月13日	2月21日	2月27日	4月28日頃	5月5日	5月10日頃	5月21日
神奈川	2月5日	2月13日	2月20日	2月27日	4月28日頃	5月5日	5月10日頃	5月21日
山梨	2月5日	2月24日	2月20日	2月24日	4月28日頃	5月7日	5月10日頃	5月21日
長野	2月17日	2月24日	2月28日	3月7日	4月28日頃	5月7日	5月10日頃	5月21日
新潟	2月26日	3月1日	3月7日	3月16日	4月28日頃	5月5日	5月10日頃	5月14日
富山	2月26日	3月1日	3月1日	3月11日	4月28日頃	5月1日	5月10日頃	5月14日
石川	2月26日	3月1日	3月1日	3月7日	4月28日頃	5月1日	5月10日頃	5月14日
福井	2月26日	2月24日	2月28日	3月7日	4月28日頃	5月1日	5月10日頃	5月14日
静岡	2月8日	2月24日	2月20日	2月27日	4月25日頃	5月5日	5月5日頃	5月11日
愛知	2月17日	2月24日	2月25日	2月27日	4月25日頃	5月1日	5月5日頃	5月14日
岐阜	2月17日	2月24日	2月25日	3月3日	4月25日頃	5月5日	5月10日頃	5月21日
三重	2月17日	2月26日	2月26日	3月3日	4月25日頃	5月5日	5月5日頃	5月11日
滋賀	2月17日	2月27日	3月1日	3月7日	4月25日頃	5月5日	5月10日頃	5月14日
京都	2月17日	2月27日	2月28日	3月3日	4月25日頃	5月5日	5月10日頃	5月20日
大阪	2月17日	2月24日	2月28日	3月7日	4月25日頃	5月1日	5月5日頃	5月14日
兵庫	2月17日	2月24日	2月22日	3月7日	4月25日頃	5月5日	5月5日頃	5月14日
奈良	2月11日	2月21日	2月22日	3月3日	4月25日頃	5月5日	5月5日頃	5月20日
和歌山	2月11日	2月24日	2月28日	2月26日	4月25日頃	5月5日	5月5日頃	5月14日
岡山	2月16日	2月26日	2月21日	3月6日	4月25日頃	5月7日	5月5日頃	5月13日
広島	2月16日	2月26日	2月22日	3月6日	4月25日頃	5月5日	5月5日頃	5月13日
鳥取	2月17日	2月28日	2月26日	3月6日	4月25日頃	5月1日	5月5日頃	5月10日
島根	2月17日	2月28日	2月25日	3月7日	4月25日頃	5月1日	5月5日頃	5月10日
山口	2月11日	2月24日	2月20日	3月3日	4月25日頃	5月5日	5月5日頃	5月10日
香川	2月17日	2月21日	2月21日	3月3日	4月25日頃	5月1日	5月5日頃	5月11日
徳島	2月16日	2月21日	2月21日	2月24日	4月25日頃	5月1日	5月5日頃	5月13日

愛媛	2月16日	2月24日	2月20日	3月3日	4月25日頃	5月5日	5月5日頃	5月10日
高知	2月16日	2月24日	2月20日	3月3日	4月23日頃	5月5日	5月1日頃	5月13日
福岡	2月11日	2月24日	2月17日	3月3日	4月20日頃	5月5日	4月30日頃	5月10日
佐賀	2月16日	2月24日	2月20日	2月26日	4月20日頃	5月5日	4月30日頃	5月13日
長崎	2月11日	2月24日	2月17日	2月24日	4月20日頃	4月28日	4月30日頃	5月8日
大分	2月11日	2月24日	2月17日	3月3日	4月20日頃	5月5日	4月30日頃	5月13日
熊本	2月14日	2月24日	2月17日	2月26日	4月17日頃	5月5日	4月30日頃	5月7日
宮崎	2月11日	2月17日	2月20日	2月27日	4月17日頃	5月5日	4月30日頃	5月10日
鹿児島	2月16日	2月9日	2月20日	2月24日	4月17日頃	5月5日	4月30日頃	5月13日

花粉シーズン開始日/終了日：敏感な人に症状が開始する花粉飛散数10個/日を超える花粉飛散を迎えた日/飛散がなくなった日
 本格花粉シーズン開始日/終了日：花粉症の症状が開始する花粉飛散数30個/日を超える花粉飛散を迎えた日/飛散がなくなった日
 北海道は、花粉シーズン/本格花粉シーズンに入っていないため、それぞれ予想日を算出

◆花粉症の症状が“非常にツライ”または“ツライ”と感じる人の都道府県別割合

都道府県	今シーズン	昨シーズン
青森	23.0%	25.6%
秋田	4.1%	33.3%
岩手	30.0%	32.1%
山形	36.9%	18.2%
宮城	32.1%	36.5%
福島	34.0%	35.7%
茨城	38.7%	40.4%
栃木	40.3%	41.8%
群馬	31.6%	32.6%
埼玉	35.7%	39.9%
千葉	33.3%	35.9%
東京	35.3%	39.7%
神奈川	35.3%	39.7%
山梨	44.2%	39.7%
長野	30.8%	24.5%
新潟	31.6%	43.9%
富山	28.9%	36.1%
石川	34.0%	41.0%
福井	44.4%	31.3%
静岡	42.8%	44.1%
愛知	34.8%	40.0%
岐阜	32.4%	45.1%
三重	35.8%	39.6%

滋賀	34.7%	54.0%
京都	34.6%	41.4%
大阪	36.3%	41.9%
兵庫	34.6%	47.3%
奈良	37.3%	45.5%
和歌山	37.1%	41.6%
岡山	33.4%	30.6%
広島	32.0%	34.1%
鳥取	37.9%	23.4%
島根	28.7%	33.6%
山口	40.6%	47.6%
香川	26.8%	46.0%
徳島	43.7%	47.7%
愛媛	41.8%	34.8%
高知	32.1%	52.7%
福岡	29.2%	37.4%
佐賀	24.3%	44.3%
長崎	23.5%	40.7%
大分	28.7%	35.8%
熊本	29.4%	47.2%
宮崎	28.2%	48.9%
鹿児島	15.8%	46.8%
全国平均	32.9%	39.1%

※本調査は、各県の花粉シーズン開始日から3月31日までに、花粉症の方に花粉症の症状を“非常に辛い”“辛い”“やや辛い”“大丈夫”から選択してもらい、症状が出た方（“大丈夫”以外を回答した方）の中で“非常に辛い”“辛い”との回答した方の割合をまとめた結果

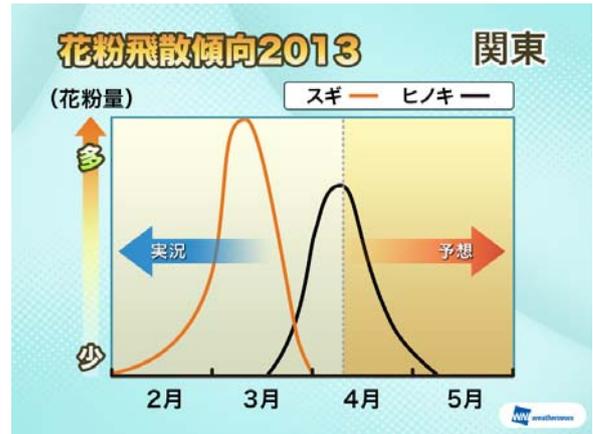
※沖縄県は目立った花粉がないため、北海道は3月31日までに本格花粉シーズンが開始していないため除く

◆各エリアの見解（3月31日時点）

<p style="text-align: center;">北海道（シラカバ花粉）</p> <p>4月は春らしく、三寒四温を繰り返しながら、段々と暖かい日が増えていき、昨シーズンと同様に、シラカバ花粉の飛散開始は4月下旬になりそうです。5月になると一段と暖かく、春本番の陽気となる日が増えて、花粉の飛散量が多くなっていきます。シラカバ花粉のピークは5月上旬～中旬で、ゴールデンウィーク頃に飛散量が多くなる見通しです。なお、2013年の飛散量は2012年の1.9倍程度の飛散量になる見通しです。</p>	<p style="text-align: center;">花粉飛散傾向2013 北海道</p> <p>(花粉量) シラカバ</p>
<p style="text-align: center;">東北北部</p> <p>この冬は寒い日が多くなりましたが、3月になって太平洋側を中心に寒さが緩んだため、花粉の飛散量が多くなり、東北地方北部では今がちょうどスギ花粉のピークとなっています。今後、暖かい日や風が強い日を中心に花粉の飛散量が多くなり、5月はじめ頃までは飛散する見通しです。2013年の花粉量は2012年のシーズンより多く、少ない県でも1.5倍、多い県では2.9倍となる予想です。近年で大量飛散となった2011年に近い飛散量になる可能性もあるため、引き続き十分な対策が必要になりそうです。</p>	<p style="text-align: center;">花粉飛散傾向2013 東北北部</p> <p>(花粉量) スギ</p>
<p style="text-align: center;">東南北部</p> <p>この冬は2月までは厳しい寒さの日が多くなりましたが、3月になるといっきに寒さが緩みました。太平洋側を中心に暖かい日が増えて、昨年より10日程度飛散開始が早くなりました。また、今がちょうどスギ花粉の飛散ピークとなっており、今後も暖かい日や風が強い日に大量飛散となる恐れがあります。太平洋側を中心に昨年よりもやや早いペースで飛散している状態ですが、今後も4月終わり頃まではスギ花粉が飛散しやすいが続くので、十分な対策が必要です。また、2013年の飛散量は2012年のシーズンより多く、少ない県で1.8倍、多い県では4倍となる予想です。</p>	<p style="text-align: center;">花粉飛散傾向2013 東南北部</p> <p>(花粉量) スギ</p>
<p style="text-align: center;">北陸・甲信北部</p> <p>2月は厳しい寒さの日が多くなりましたが、2月終わり頃には寒さが緩み、スギ花粉の飛散が始まりました。その後、三寒四温を繰り返し、晴れて南風が強くと吹いて気温が上がった日にスギ花粉が大量飛散となりました。スギ花粉のピークは3月中旬で、現在は少しずつ少なくなっています。また、もともと北陸地方ではヒノキ花粉の飛散量は少ない傾向にありますが、今年は全体の飛散量が多い傾向があるため、ヒノキ花粉の飛散にも注意が必要です。なお、今シーズンの飛散量は、昨シーズンの1.7～2.5倍となる予想です。</p>	<p style="text-align: center;">花粉飛散傾向2013 北陸</p> <p>(花粉量) スギ ヒノキ</p>

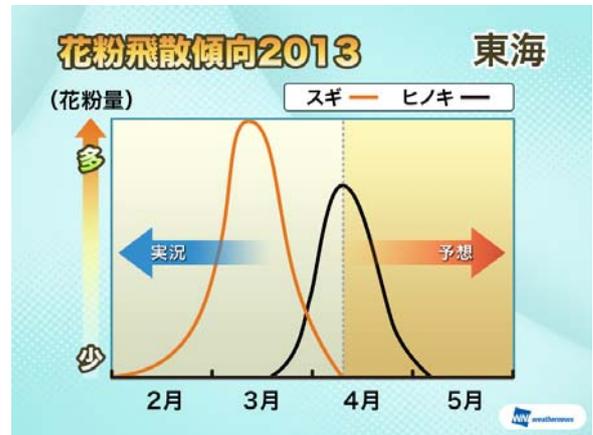
関東

1月中は厳しい寒さの日が多くなりましたが、1月末には寒さが緩む日が増えてきて、2月はじめに一時的に春の暖かさになったタイミングで、スギ花粉の飛散開始となりました。その後、晴れて風の強い日を中心に花粉が飛散し、3月になると春一番となる暖かく強い風が吹いた日に大量飛散となりました。さらに中旬にも強風や突風によって今年一番の飛散量となり、この頃はスギ花粉の飛散ピークとなりました。また、3月は夏日となる日もあった程暖かく、さらに、スギ花粉のピークの頃は雨が降ることが少なく、晴れて乾燥した日が多くなりました。このため、昨年よりもやや早いペースで花粉が飛散しており、現在は、スギ花粉の量は減り、ヒノキ花粉のピークとなっています。今シーズンの花粉飛散量は昨シーズンの2.5~3.9倍となる予想です。



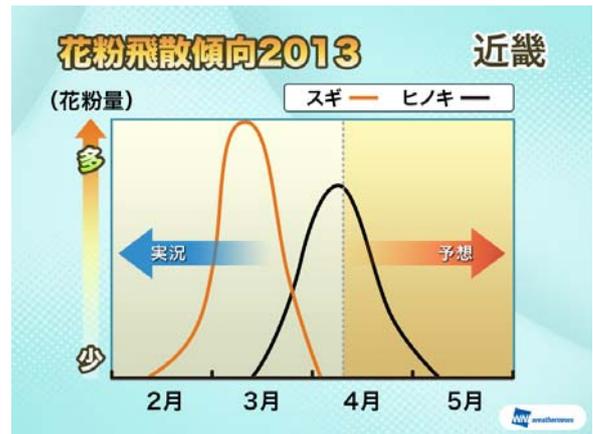
東海・甲信南部

1月中は厳しい寒さの日が多くなりましたが、1月末からは寒さが緩む日が増えてきて、2月はじめに一時的に春の暖かさになった頃から静岡県から飛散開始となりました。その後、晴れて風が強い日を中心に他の県でも飛散開始となり、花粉の飛散量も多くなっていきました。3月になるといっきに暖かくなって大量飛散となり、スギ花粉は3月上旬～中旬に飛散のピークを迎えました。今はちょうどヒノキ花粉のピークの時期で、3月の暖かさが影響して、今年は花粉の飛散ペースが昨年よりやや早くなっています。今シーズンの飛散量は昨シーズンの1.8~3.2倍となる予想で、4月終わり頃にかけて引き続き対策が必要です。



近畿

1月中は厳しい寒さの日が多くなりましたが、1月末からは寒さが緩む日が増えてきて、2月中旬からスギ花粉が少しずつ飛散し始めました。その後、晴れて風が強い日を中心に花粉の飛散量が多くなり、3月になるといっきに暖かくなって大量飛散となりました。スギ花粉の飛散ピークは3月上旬～中旬となり、今はちょうどヒノキ花粉のピークの時期です。また、3月の暖かさが影響して、今年は花粉の飛散ペースが昨年よりやや早くなっています。今シーズンの飛散量は昨シーズンの1.2~2.1倍となる予想で、4月終わり頃にかけて引き続き対策が必要です。

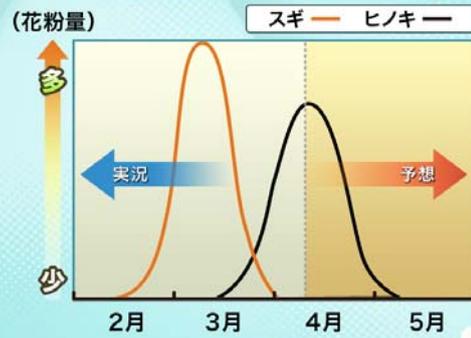


山陰

1 月中は厳しい寒さの日が多くなりましたが、2 月になると寒さが緩む日が増えて、2 月中旬からスギ花粉が少しずつ飛散し始めました。その後、晴れて風が強い日を中心に花粉の飛散量が多くなり、3 月になるといっきに暖かくなって南風が強く吹いた日に大量飛散となりました。スギ花粉の飛散ピークは3月上旬～中旬となり、今はちょうどヒノキ花粉のピークの時期です。また、3月の暖かさが影響して、今年は花粉の飛散ペースが昨年よりやや早くなっています。今シーズンの飛散量は昨シーズンの1.7～2.1倍となる予想で、4月終わり頃にかけて引き続き対策が必要です。

花粉飛散傾向2013

山陰

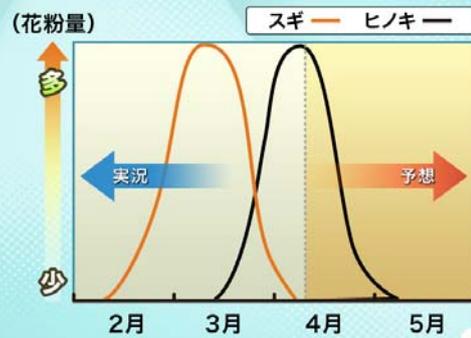


山陽

1 月中は厳しい寒さの日が多くなりましたが、1 月末からは寒さが緩む日が増えてきて、2 月中旬からスギ花粉が少しずつ飛散し始めました。その後、晴れて風が強い日を中心に花粉の飛散量が多くなり、3 月になるといっきに暖かくなって大量飛散となりました。スギ花粉の飛散ピークは3月上旬～中旬となり、今はちょうどヒノキ花粉のピークの時期です。また、3月の暖かさが影響して、今年は花粉の飛散ペースが昨年よりやや早くなっています。今シーズンの飛散量は昨シーズンの1.3～1.7倍となる予想で、4月終わり頃にかけて引き続き対策が必要です。

花粉飛散傾向2013

山陽

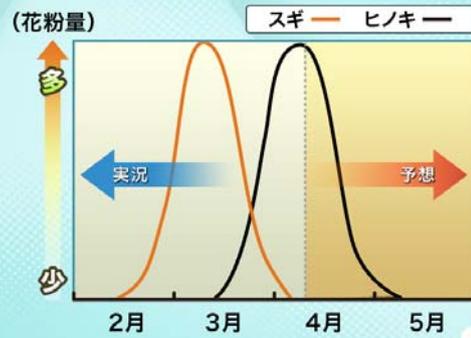


四国

1 月中は厳しい寒さの日が多くなりましたが、1 月末からは寒さが緩む日が増えてきて、2 月中旬からスギ花粉が少しずつ飛散し始めました。その後、晴れて風が強い日を中心に花粉の飛散量が多くなり、3 月になるといっきに暖かくなって大量飛散となりました。スギ花粉の飛散ピークは3月上旬～中旬となり、今はちょうどヒノキ花粉のピークの時期です。また、3月の暖かさが影響して、今年は花粉の飛散ペースが昨年よりやや早くなっています。今シーズンの飛散量は昨シーズンの1.1～1.9倍となる予想で、4月終わり頃にかけて引き続き対策が必要です。

花粉飛散傾向2013

四国

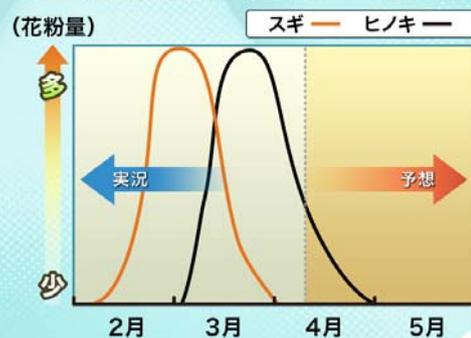


九州北部

1 月中は厳しい寒さの日が多くなりましたが、1 月末からは寒さが緩む日が増えてきて、2 月中旬からスギ花粉が飛散し始めました。その後、晴れて風が強い日を中心に花粉の飛散量が多くなり、2 月下旬からはいっきに暖かくなって大量飛散となりました。スギ花粉の飛散ピークは2月下旬～3月上旬、ヒノキ花粉の飛散ピークは3月中旬～下旬となりました。また、3月末からの暖かさが影響して、今年は花粉の飛散ペースが昨年よりやや早くなっています。今後は次第に花粉の飛散量が少なくなっていますが、引き続き対策をしておくとお安心です。なお、今シーズンの飛散量は昨シーズンの0.6～1.3倍となる予想です。

花粉飛散傾向2013

九州北部



九州南部

1 月中は厳しい寒さの日が多くなりましたが、1 月末からは寒さが緩む日が増えてきて、2 月中旬からスギ花粉が飛散し始めました。その後、晴れて風が強い日を中心に花粉の飛散量が多くなり、2 月下雲からはいっきに暖かくなって大量飛散となりました。スギ花粉の飛散ピークは2 月下旬～3 月上旬、ヒノキ花粉の飛散ピークは3 月中旬～下旬となりました。また、3 月末からの暖かさが影響して、今年は花粉の飛散ペースが昨年よりやや早くなっています。今後は次第に花粉の飛散量が少なくなりますが、引き続き対策をしておくとう安心です。なお、今シーズンの飛散量は昨シーズンの 0.5～0.9 倍となる予想です。

花粉飛散傾向2013 九州南部

